

令和4年度事業計画

昨年度は、新型コロナウイルス感染症の第6波が襲い全国で1日何万人もが感染し、まん延防止重点措置が施行され、いろいろな職種の人々が被害を受け苦労されていることが報道されています。収束はいつのことになるか専門家でも判断できません。

当財団においても資金運用は、常に国内の経済動向により収益を得ているところから中々増収は望めずにあります。

毎年、教職員数が増加傾向にあり将来の退職時の資金需要が高まると思われますので対策を検討する必要があるかと懸念します。

退職金部門

- (1) 退職給付金の交付 毎月20日
- (2) 標準給与基礎届の調査 8月上旬
- (3) 補助金の陳情 12月
- (4) 退職予定者の調査 1月中旬

貸付部門

- (1) 貸付事業については8,600万円とする
(短期貸付 1,500万円 ・ 長期貸付 7,100万円)
- (2) 今年度も引き続き“特別融資”の利用を推進する
- (3) 会の主旨を理解していただき出資協力を願う